



2020年度 東海大学 2日目

【 講 評 】

大問構成は8題で、例年通り大問1が長文読解、大問2が文法・語法、大問3が語彙、大問4が会話文読解、大問5が文整序、大問6が資料読解、大問7が英文和訳、大問8が和文英訳であった。1日目の講評で「差がつく」と書いた大問7・8が難しく、特に大問7の(2)は英文を正確に理解した上で訳文を工夫する必要があった。また、大問2・3も1日目より難化し、細かい知識が問われた。

【 解 答 】

1

問1 ウ

L1, 2行目の writers ~ U.K.の部分よりわかる。obligedには「~する義務がある」という意味がある。

問2 ウ

アは15に a lack of adequate funding とあるので文章と合致。イも15に insufficient public awareness とあるので文と同意。ウは14-5に the largest collection in the world とあるので文章にそぐわない。エは16に material deterioration とあるので文章に合う。よって答えはウ。

問3 エ

111にはロンドンのレコード店で、114には英国博物館で music piece が手に入らなかったことが描写されている。

問4 ア

only to be で「~するだけだった」という悲しみの残念な気持ちのニュアンスを含む意味となるので Saul の負の気持ちを推測できるので、答えは「悲しみ」という意味のア。

問5 エ

117に told him to come back when he was older とあるので、彼の年齢により扱いが変わることがわかる。immaturityは「未熟」という意味なので、答えはエ。

問6 ア

L17-18に第二次世界大戦により計画が延長された意が開いてあるので、答えはア。アの global hostilities は第二次世界大戦のこと。

問7 エ

下線部は「概論、要約、一覧」などの意味がある。最も近い意味はエ。L5 などから推測も可能。

問8 ア

文全体の内容は音楽コレクションについてであることを踏まえて段落の役割を考える。段落のみを見て判断しない。

問9 ウ

L30 に the technology needed to play the recording disappears とあるのでウが答え。

問10 イ

L35 からエンジニアは5人しかいなかったことがわかり、また133 などから作業には多くの時間がかかることがわかる。これらからエンジニアの数は足りていないと推測できるので、答えはイ。

問11 イ

L38 に articles in the press とあるので答えはイ。

問12 1. F 2. T 3. F 4. T

1. 1.4-5 に largest とあるので F
2. L18 より WW II が起こった 1939 から 16 年後に設立したとわかる。計算すると 1955 なので T。
3. L37 より、まだ全部の 7.5% しかデジタル化されていないので F。
4. L39 に raised £40 million とあるので T。

2

1. エ

Hypothesis を現在分詞で修飾する。

2. イ

A be 動詞 比較級 + than B で「B というよりも A」という意味。

3. ウ

Ashamed of に続くのは対称の名詞。Not は活用する語に前につく。

4. イ

Find には find to be 形容詞 という用法がある。

5. ア

分詞構文を用いて理由や譲歩を表す。

6. エ

This の副詞の用法。「これほど」という強調の意味になる。

7. ウ

いわゆる so that 構文。疑問文と同じ形に倒置される。

8. エ

前置詞付きの関係代名詞の用法。前置詞は名詞の前につく。

9. ウ

Avoid の後には名詞（の役割をするもの）が来る。Ask されるのは professor なので、受動態にする。

10. ア

Whatever で「どんな～でも」という意味。後述の ingredients より、時間や場所ではなくモノに言及しているとわかる。

3

以下に下線部と選択肢の主な意味を示す。

1. エ

下線部：軽減する、和らげる

ア：側管、迂回経路 イ：暗示する ウ：要求する エ：現象する

2. イ

下線部：機敏さ、器用さ

ア：創造力 イ：機敏性 ウ：正直 エ：責任

3. ア

下線部：天文学の、天文学的大きさの、けた外れに大きな

ア：膨大な イ：最小限 ウ：分別ある エ：明らかな

4. ア

下線部：驚く

ア：驚いた イ：面白がる ウ：興味がある エ：満足した

5. ウ

下線部：必死に

ア：楽観的に イ：注意深く ウ：必死に エ：広く

6. イ

下線部：憤怒

ア：質問 イ：怒り ウ：愛国心 エ：悲しみ

7. ウ

下線部：増殖型の

ア：向上している イ：矛盾する ウ：増殖 エ：教えること

8. ア

下線部：隠していること

ア：秘密性 イ：矛盾性 ウ：正体 エ：堅いこと

9. エ

下線部：最悪の、ひどい

ア：自然な イ：壊れやすい ウ：静かな エ：ひどく悪い

10. エ

下線部：～に関する

ア：疑わしげな イ：増加する ウ：脅迫的な エ：～に関して

4

1. ア

L4 の beach brake より海での獣化とわかるのでア

2. ウ

L5 の fun などからプラスの意味と分かる。文全体が休暇についての話ということと、直訳の足をあげている感じからリラックスしているのがわかる。

3. イ

L9 にパスポートを忘れたことが記載。肯定文を用いているが伝えたいのはパスポートを忘れたこと。

4. ウ

L11 に父親が車を出してくれたことが書いてある。

5. エ

アは l18 に hotel ~ booking とあり合致する。イは l23 に「チャドは風邪をひき、ヘレンは胃痛を起こした」とあり合致する。ウは l22 に rained とあり合致する。エは l22 にホテル部屋がグレードアップした旨が書いてあり、合致しない。よって答えはエ。

6. エ

L3-6 より蛇が逃げたことを怖がっているのがわかるのでエ。

7. イ

比喩を解釈する。直訳は「モグラ塚から山を作るな」となるので、小さいものを大きくするな、つまり問題を必要以上に大きくとらえるなど言っていることがわかる。

8. ア

L9 の exhibit や l15 の usual home から、Jerome は蛇が元の居場所にいると思っていることがわかる。

9. ア

L20 に Huey は予定通り像に餌をあげているのではないかということがわかる。

10. イ

l24、25 より蛇から隠れたいという意思が見える。

5

問1 ウ

1 は A good example とあるので初出のことから。4 のはじめに 1 で出てきた Swinton 氏が出てきて、MoMA の記述があったのちに 3 の The MoMA とつながる。よって順番は 2 → 1 → 4 → 3。

問2 ア

1 で最初に IAU が略されずに出ており、3 につながる。4 の this criterion は 3 の a planet ~ do so を指す。よって順番は 2 → 1 → 3 → 4。

問3 イ

3 の This は 4 の laughed ~ crying を指す。1 に however があり、逆接的につながることに注意すると、順番は 4 → 3 → 1 → 2

問4 ウ

2 は 3 からつながった話。Others は 2 の Many people に対応。また、however と逆接があるので、順番は 3 → 2 → 4 → 1

6

(1) イ

円グラフから Novels の 32% を読み取る。

(2) ア

Novels と Business books 及び Cookbooks の値の差を取る。

(3) ウ

Springfalsom が他の二つの店舗を抜いた月を見ると 7月と 9月。

(4) イ

一つひとつグラフに当てはまるかどうか確認する。Hover は「漂う」という意味。

7

(1) 手始めにすることの構想の中には、感染症の大流行に対する各々の予防手順を実行するための個々の国の枠組みが含まれる。

(2) それらは機構 (WHO) の目的と提携しつつも、その目標は現状の多くの地域における医療の不足に対処し、どんなひとでも受けられる医療を実現することにある。

8

(1) The images represented in these works were two-dimensional. It means, even if someone looked at one of them, they would not have gained a sense of depth or space from it.

(2) These paintings tend to be found on the walls of tombs, where it was intended for the dead to feel as if they were already in the paradise of heaven.

お問い合わせは ☎ 0120-302-872

<https://keishu-kai.jp/>